



新年のご挨拶

三輪緑山自治会会長 岡崎 邦明

明けましておめでとうございます。皆様には、つつがなく新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、自治会として、夏祭りをはじめ各行事の中止、集会所の利用制限などをせざるを得ない状況でありました。そのような状況下で、オンライン会議システムを導入して役員会・班長会などを毎月開催し、限定的ではありますが、クリーンデー、防犯パトロールなどの自治会活動を推進してこれたのは、皆様のご支援ご協力の御蔭によるものと感謝しております。

また、明るい話題として、クリーンセンター敷地に完成しつつある「FC 町田ゼルビア三輪緑山クラブハウス・天然芝グラウンド(仮称)」があります。同クラブハウスは「閑静な住宅街と緑豊かな環境に調和するとともに、スポーツ施設としての躍動感などを表現する」狙いで、隈研吾建築都市設計事務所によりデザインされました。ここでの練習で、ゼルビアチームがJリーグでさらに活躍し、地域交流の場となり、三輪緑山地域が活性化することを期待しています。

コロナ禍も続いていますが、本年が皆様にとって幸多い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。



『緑山リサイクル広場』開催します！(再利用は対象外)

例年「どんど焼き」と併催しておりました「緑山リサイクル広場」は、今年度も昨年と同様に自治会集会所前にて『簡易的』な開催とさせていただきます。

【日程】: 2022年2月19日(土) 10:00~12:00 (※雨天の場合は2月20日に順延)

【場所】: 自治会集会所 玄関前

<対象品目>

- (1)陶磁器・ガラス食器(割れているものも可)
- (2)廃食用油 (3)紙容器 (4)洗剤の計量スプーン
- (5)ペットボトルのフタ(飲料用のみ)
- (6)パン袋の留め具 (7)家庭金物(台所用品・大工道具)
- (8)ビデオテープ (9)インクカートリッジ (10)小型家電(30センチ×15センチの投入口に入るもの)

※ 今年度も、まだ使える物の再利用(リユース)は対象外です。

※『緑山リサイクル広場』の詳細は、みどりやまの広場ホームページでもご覧頂けます。家庭で使用しなくなった物を資源化することでゴミ減量を推進、今までゴミだと思っていた物、実は貴重な資源です！

1月・2月の自治会活動について

☆班長会 1月9日(日)、2月6日(日)

☆リサイクル広場 2月19日(土) 上記のお知らせをお読みください。

防災コラム ⑤

—首都直下地震とは—

前回、元禄関東地震と大正関東地震のことを書きましたが、いま「30年以内 70%の確率で」と言われている首都直下地震は少し違います。前者はマグニチュード8位の非常にエネルギーの大きなものであり、200~400年間隔で発生するので、今は考慮しなくて良いようです。

いま想定されている首都直下地震はマグニチュード7程度のもので、この程度の地震を起こすと想定される震源は立川断層を含めて首都周辺に17カ所ないしは19カ所あるようで、いつ発生してもおかしくないとのこと。(マグニチュードが小さくなるに従い、地震発生頻度は増加します)

国や都は地域を250m角のマス目(メッシュ)に区切り、一つ一つの区画の揺れ、家屋倒壊数、火災発生数などを予想しています。これらの積み上げで、「首都直下地震の被害想定」が出来上がりました。それによると、震度7(最大震度)の地域は極めて狭いが、都下広範に甚大な被害が発生すると予想されます。東京都の区部は半分が丘陵地帯ですが残る半分は蛇行する「河川の堆積物が作ったところ」と「海岸埋立地」で軟弱地盤です。(利根川は江戸時代の前は東京湾に注いでいました)。

人口密度、家屋密度、木造住宅密集地域、未耐震化の古い住宅、地盤の液状化現象など被害を大きくする要素が山のようにあります。おまけに被害は東京都に留まらず、日本の人口の約3割を占める一都三県に及びます。

(自主防災隊長 柏木)

防犯カメラ設置についての進捗状況報告

防犯カメラ設置に向けて現在までの進み具合の報告をいたします。

1. カメラ(プライバシー確保のためのマスク可能)

電柱設置型。全方位、昼夜を問わず2週間の映像確認可能。モニター監視機能はなし。

2. 業者はセコム。初期設置費用は管理組合、維持費は自治会負担。

3. 設置候補場所は町内主要交差点を中心に10カ所選定。(確定はしていません)

4. 東電・NTTに使用可否を確認後使用許可申請。許可後カメラ発注。→取り付け工事。

現在半導体不足などによりカメラの入手に時間が掛かり計画が遅れる可能性もあります。

皆様の安心・安全のため「監視カメラ」ではなく「防犯カメラ」としての設置に向けて皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

並行して、皆様のプライバシー配慮を最重点とした「防犯カメラの管理・運用基準」を策定していきます。重ねてご理解ご協力を宜しくお願いいたします。



第2回班長会アンケート調査の報告

昨年10月に班長各氏に対し、自治会活動への意識調査アンケートを実施しました(前回は5月)。全68名のうち、48名の班長から回答を得ましたので、主な点を下記報告します。

①地域のコミュニケーションについて:「良く取れている」と言う回答が65%でした。今回から始めた、回覧板を廻す際、『ひと声かけて…』キャンペーンも浸透、75%の方が実施していると回答。

②班長会等の活動について:今年度導入した「オンライン会議」は有効で今後も継続すべきと言う多数の賛同を得ました。反面、役員・班長・班長間のコミュニケーションが減ったの声もあります。

③自治会活動に携わるメリット、今後自治会に期待する取組みについて:地域情報の取得、隣近所の方と親しくなれると言うような意見と共に、防犯・防災・環境整備につき特に自治会の取組みに期待されていることも改めて確認出来ました。

今回の結果を今後の自治会活動に反映させていきたいと思っております。

クリーンデー活動報告 ～12 月 5 日(日)街の美化活動

昨年 12 月 5 日のクリーンデーが無事終了しました。8 時 45 分より三輪緑山住民の方々、自治会班長、自治会役員が清掃活動を行い、折れた枝の回収、公園ベンチ下の落ち葉や花壇横の吹き溜まりの清掃、また子供たちが遊ぶ砂場は絨毯のように落ち葉が地面を覆っており、みなさんと清掃しました。自然に声を掛け合い、暖かな雰囲気の中で作業することができました。毎回参加して下さる方から 10 年ぶりに参加しました！という方まで今回もご協力ありがとうございました。街がきれいである明るい雰囲気を保つことは、防犯上の効果も期待できるそうです。クリーンデー活動は地域の安全安心にも繋がっています。これからもご協力よろしくお祈いします。

次回は 3 月 6 日(日)で、2021 年度自治会最後のクリーンデーとなります。

フェリシアこども短期大学見学報告

鶴川地区協議会が昨年 11 月 12 日と 26 日、2 回にわたって企画しましたフェリシアこども短期大学・見学会に参加されましたか？この機会を利用し、自治会役員数名も、2019 年に完工しました新校舎を見学してきました。ゼルビアの練習グラウンド・クラブハウスと同じく、隈研吾氏の設計による素晴らしい建物！天井の高いホールから桜通りの並木が見渡せます。校内には 50 メートルも真っ直ぐでユニークな図書室があり、興味深い書物が整然と並べられ、幼児教育に携わるためのピアノ個人レッスン専用教室など、共学校として人材育成にける想いが伝わってきました。食育にも熱心で、学生も先生も栄養面に配慮された給食を、コロナ対策の下、一人のテーブルで、交代で黙食していました。開校は 1968 年ですが、2020 年にフェリシアに校名を変更し、2022 年には男子も入学します。それでは同大学の百瀬理事長からのメッセージをお伝えします。



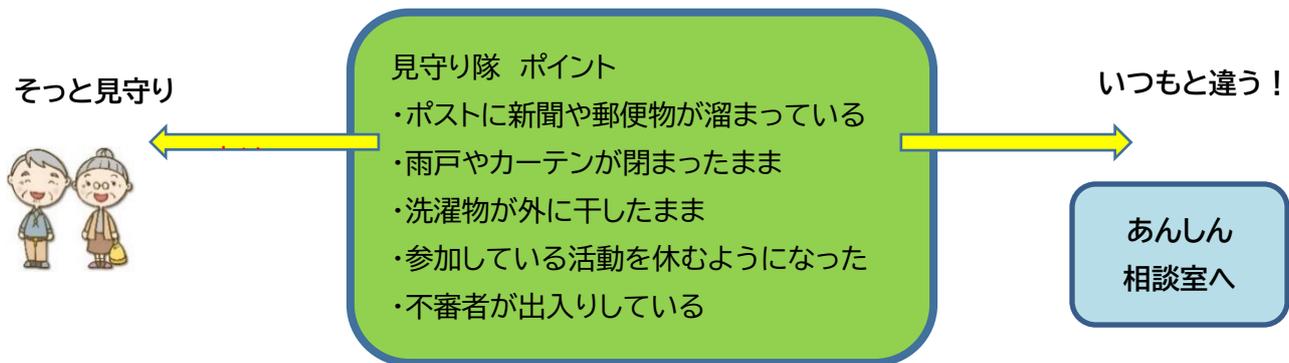
令和 3 年 8 月に理事長へと就任いたしました百瀬義貴でございます。この度は、本学へ貴自治会の皆様足運んでくださいましたこと、とても嬉しく存じます。昭和 35 年にこの鶴川に高等学校を開校した当時、周りは緑豊かな山深いところでありましたが、創立者百瀬泰男は、ここで教育がしたいという一途な想いで校舎を建てました。今ではとても閑静な住宅街と教育にも適した良い環境となり、本学園がこの地で生き残ってこられたのも、地域の皆様のご理解と支えによるものと心から感謝しております。

新型コロナウイルス感染症の影響で、開学以来続く本学での文化祭(三輪祭)も開催できずにおりますが、イベントが再開できた時には貴自治会の皆様をはじめ皆様との交流を更に深めてまいりたいと存じます。

引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。

『見守り希望者』と『見守り隊員』募集します。

2017年に発足した見守り隊をご存知ですか？見守りを希望された高齢者から同意を頂いた上で見守り隊員(ボランティア)が散歩や買い物がてらに、お家の様子をそっと見守る活動です。普段はプライバシーを尊重しながらそっと見守り、もし「いつもと違う」と、異変を感じ取った際には「鶴川あんしん相談室」に連絡し対応をお願いします。現在約40名の方が希望され見守り活動が行なわれています。



この活動を更に充実させるために「見守り希望者」の再募集を致します。「見守り隊員」も同時に募集しますのでよろしくをお願いします。

※申請に当たりましては昨年12月の自治会2回目回覧にて各戸配布の『見守り希望者及び見守り隊員の募集』チラシをご参照ください。(健康福祉)

緑山アレコレ

先日、動画配信サービス利用で何本かドラマを見たのですが、偶然にも続けて我が緑山住宅を画面の中に見つけました。桜満開のさくら通りを田中圭さんが全速力で走って来たり、おなじみのお店に野際陽子さんが買い物にやって来たり…「あら、ここにも緑山住宅が使われている…」と何だか嬉しい気持ちになりました。家並や並木が美しく整い、アメニティにこだわった住環境として、ドラマ的に説得力のある撮影場所なのかもしれません。ここがロケ地になった作品は最近も坂口健太郎さん主演作など多々あります。いまは新しい働き方が増え、郊外の優れた住宅地に人気が集まる時代です。この緑山住宅が、ドラマに使われるような住宅地として環境維持されることが期待されます。



《編集後記》

あけましておめでとうございます。

今年も皆様に役に立ち、また楽しんで読んでいただけるような紙面作りに努めてまいります。

新年が良い年になりますようお祈り申し上げます。(広報チーム)

自治会事務局の開所時間

平日 9:00~13:00 土、日、祝日は休業

☎044-987-7495

